

部活動の地域移行に関するアンケート結果

令和5年7月実施

- 中学1・2年生
- 小学4～6年生
- 保護者（小学4年～中学2年）
- 中学校教職員
- 小学校教職員

防府市教育委員会

I はじめに

現在、国は令和5年度から令和7年度までの3年間で、部活動「改革推進期間」としており、それに伴って山口県においても学校部活動の地域移行が、各市町で進められています。

本市においても、少子化等により学校単位での部活動の持続が、厳しい状況にあることから、将来にわたり子どもたちが、自分の好きなスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保できる、地域クラブ活動への移行を目指し、環境の整備を進めているところです。

以下に、令和5年7月に実施した、アンケート結果について示します。

1 調査対象

- ・ 中学1、2年生 (対象 1958人) (回答者 1866人) 回答率 95.3%
- ・ 小学4～6年生 (対象 3078人) (回答者 のべ 3270人)

※同一の児童が複数回回答しており実際の回答者数、回答率の算出ができない。

- ・ 小学校教職員 (対象 391人) (回答者 280人) 回答率 71.6%
- ・ 中学校教職員 (対象 253人) (回答者 199人) 回答率 78.7%
- ・ 小学4～中学2年生の保護者 (対象 4543世帯) (回答者 のべ 2018人)

※兄弟姉妹がいる関係で実際の回答者数、回答率は算出ができない。

【データは7/25現在】

2 調査期間

令和5年7月

3 調査方法

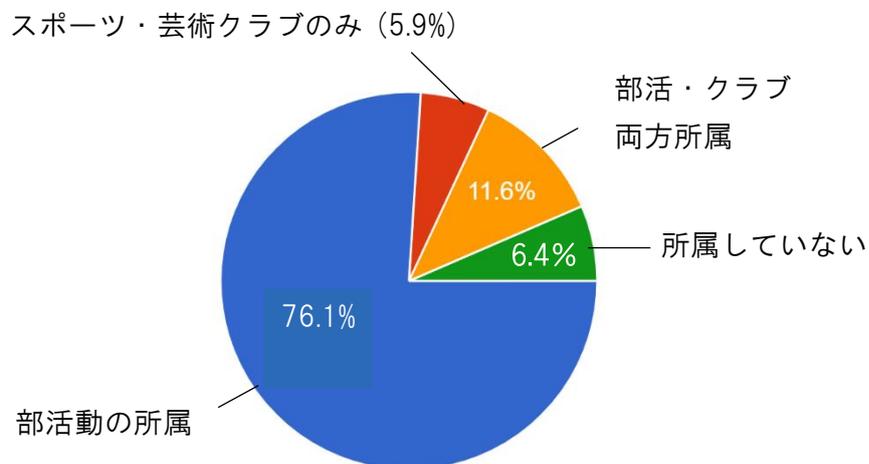
Google フォームで作成した web アンケート

II 結果

【中学生】 対象者 1958 人、回答者 1866 人（回答率 95.3%） (R5.7.25 現在)

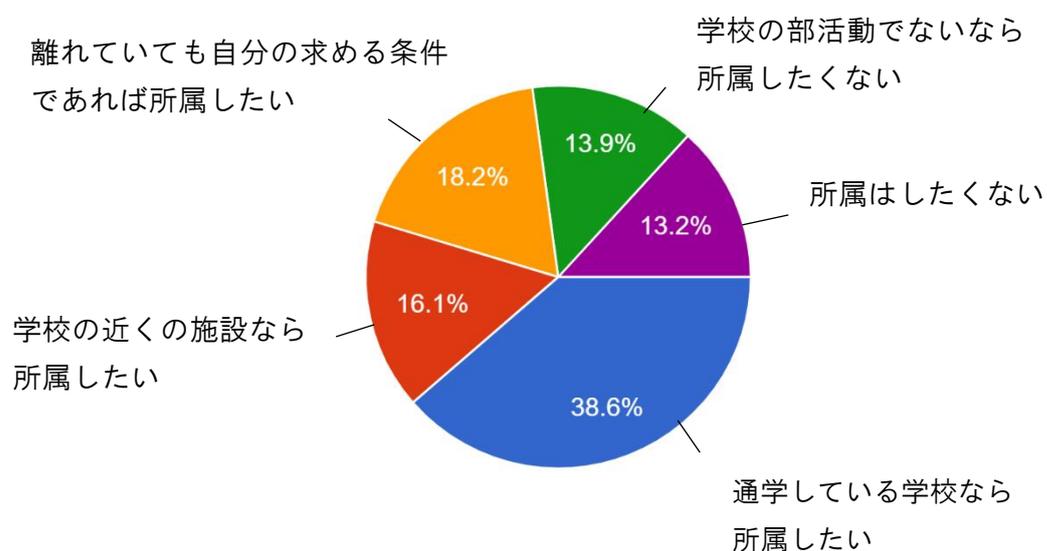
1 現在、部活動や学校以外の場所で活動しているクラブの所属状況

(n=1,866)



2 部活動が地域部活動に移行した場合、所属したいと思いますか？

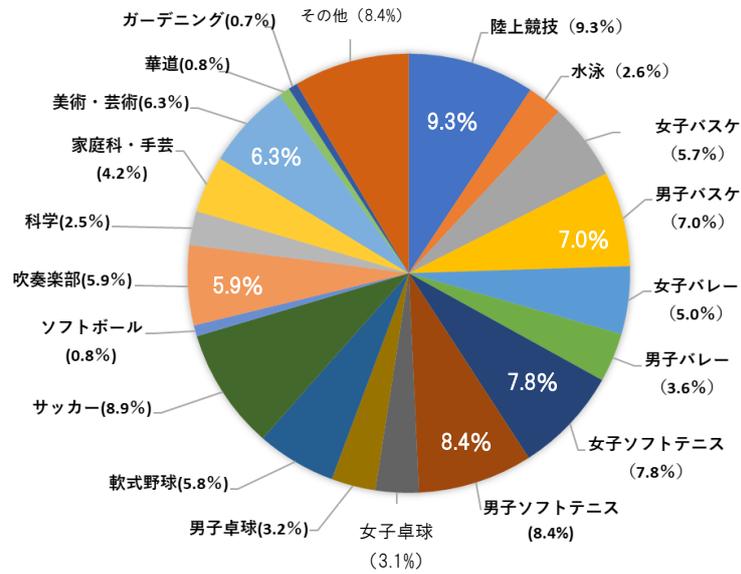
(n=1,866)



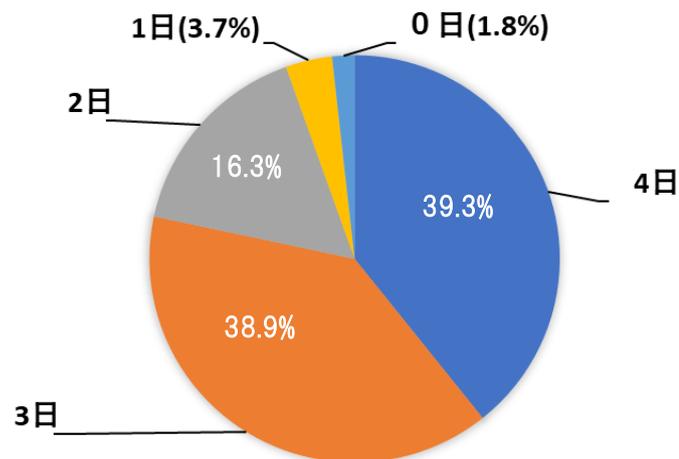
[中学生]

3 地域部活動(クラブ)に移行した場合、何の種目・クラブに入りたいですか？

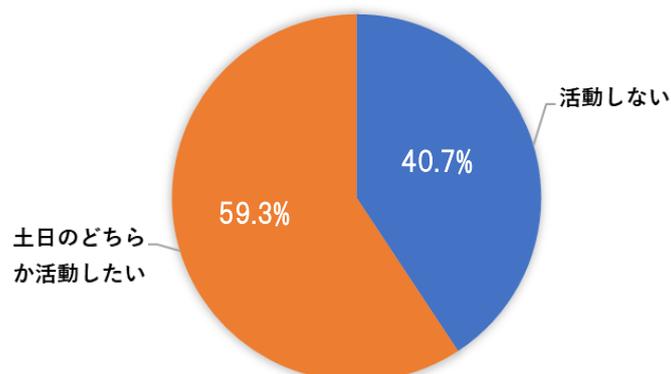
(n=1,360)



4 平日はどのくらい練習したいですか？ (n=1,360)



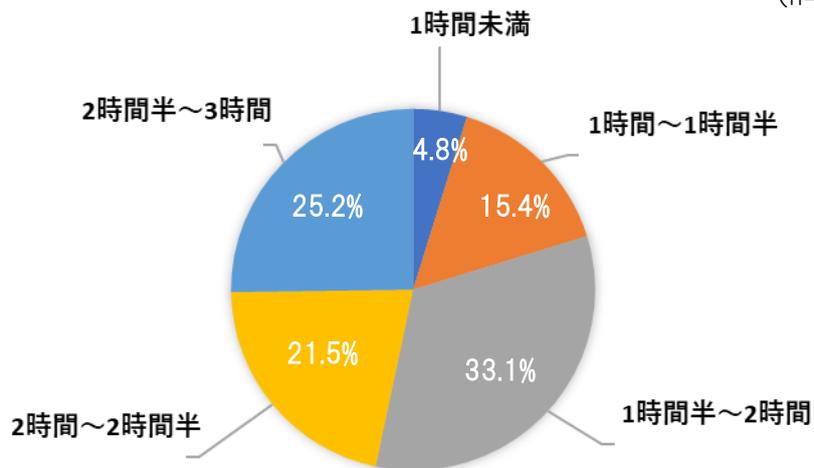
5 休日はどのくらい練習したいですか？ (n=1,360)



[中学生]

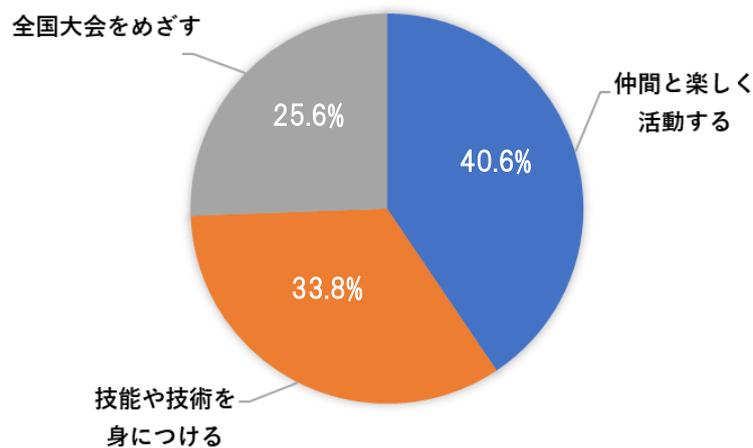
6 休日は1日につき、どのくらいの時間、活動したいですか？

(n=1,360)



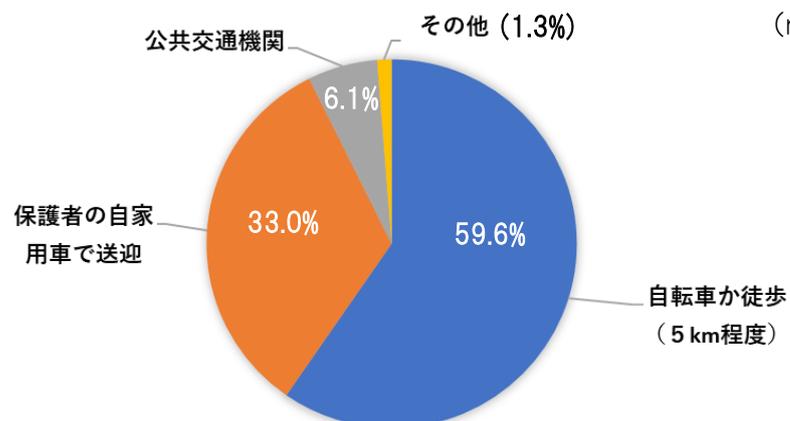
7 地域移行した場合、どのような目的で活動したいですか？

(n=1,360)



8 地域移行した場合、市内全域になりますが、移動手段はどうしますか？

(n=1,360)

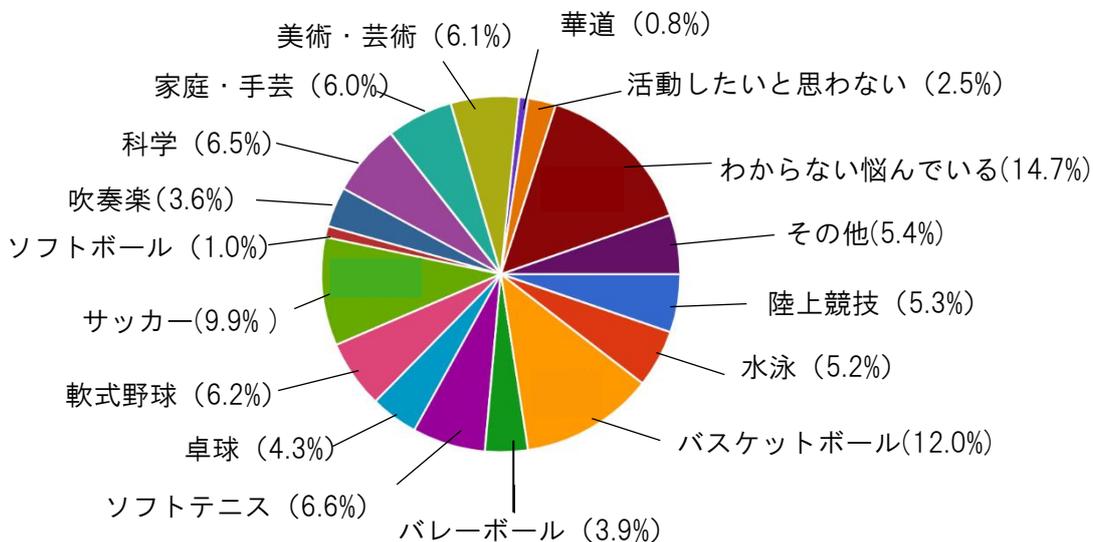


【小学生】 対象者 3078 人、回答者 のべ 3270 人

※同一の児童が複数回答しており実際の回答者数、回答率の算出ができない。

1 あなたが中学生になって活動したいことは何ですか？

(n=3,270)

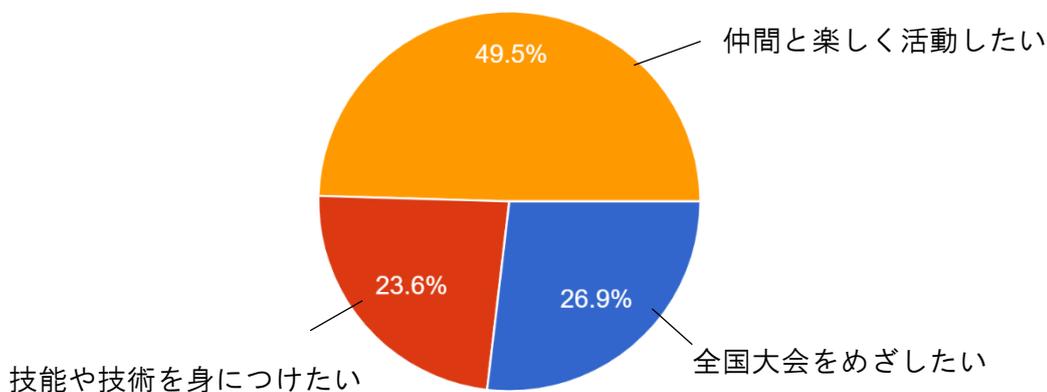


その他の項目

剣道 (32 名)	バドミントン (21 名)	硬式テニス (14 名)	ダンス (13 名)
柔道 (12 名)	空手 (9 名)	ラグビー (7 名)	ドッジボール (5 名)
陸上競技 (4 名)	eスポーツ(4 名)	ICT 技術・プログラミング (4 名)	将棋 (3 名)
書道 (3 名)	科学(2 名)	ゴルフ (2 名)	体操 (2 名)
茶道 (2 名)	弦楽(2 名)	ボクシング (2 名)	アーチェリー (1 名)
弓道 (1 名)	QOL, ライフアート、数学研究会、歴史部、創作活動、技術 (各 1)		

2 活動を行う場合、次のうち何をめざしますか？

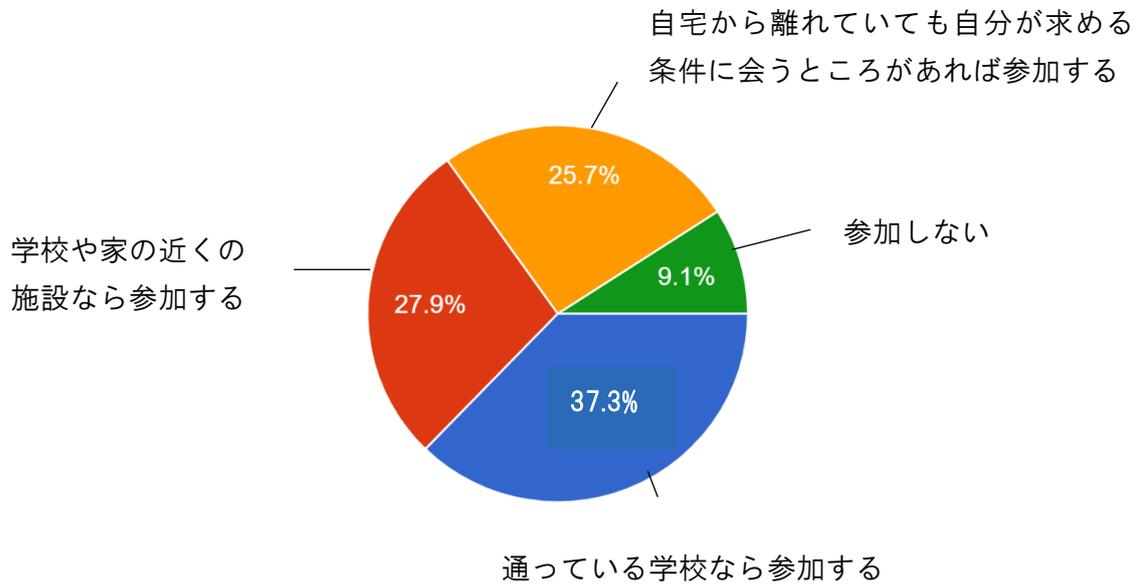
(n=3,187)



[小学生]

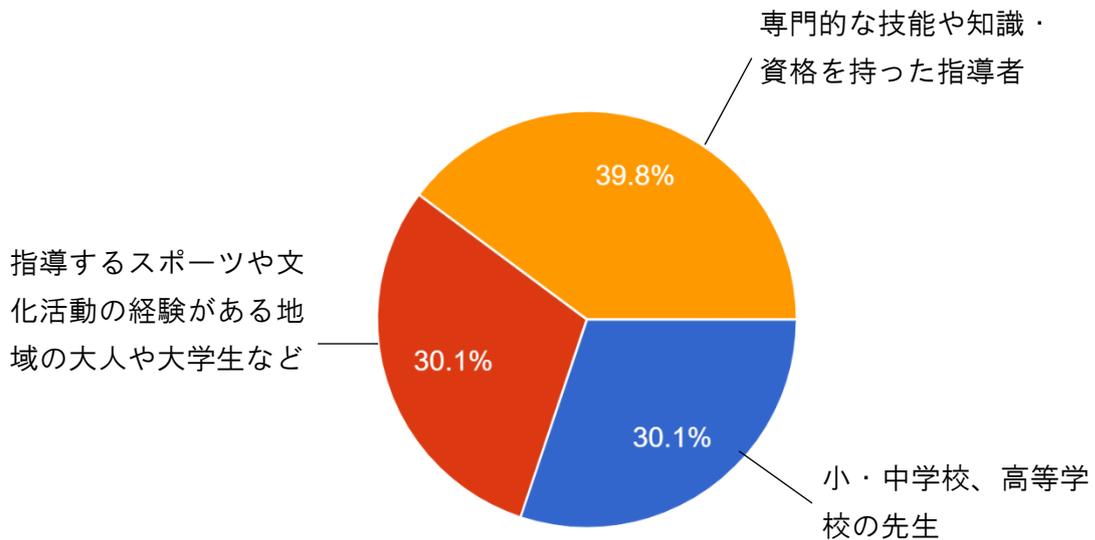
3 部活動が地域部活動に移行した場合、所属したいと思いますか？

(n=3,187)



4 どのような指導者がよいですか？

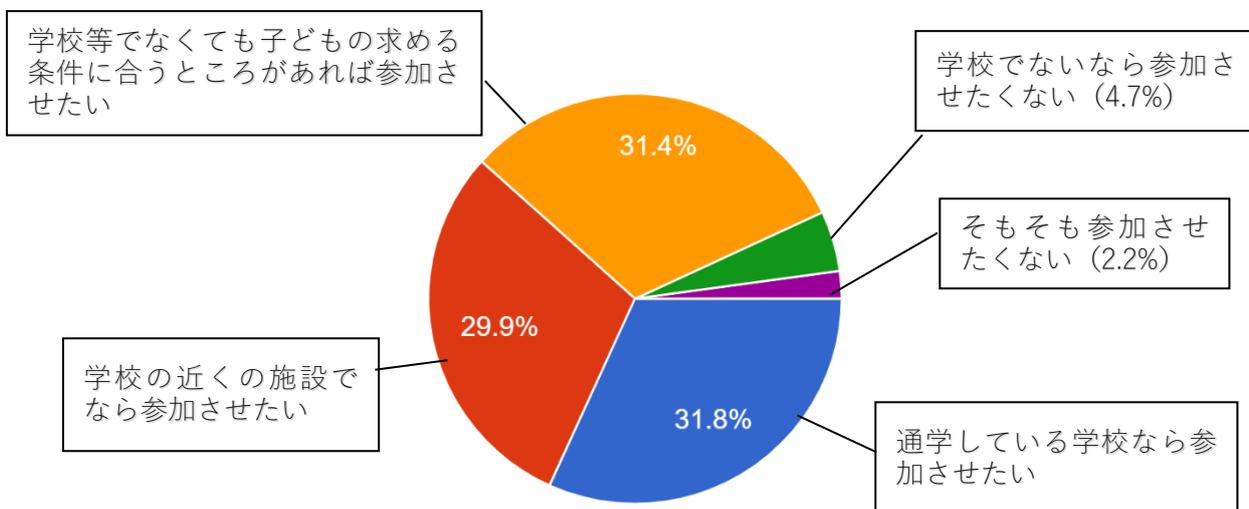
(n=3,187)



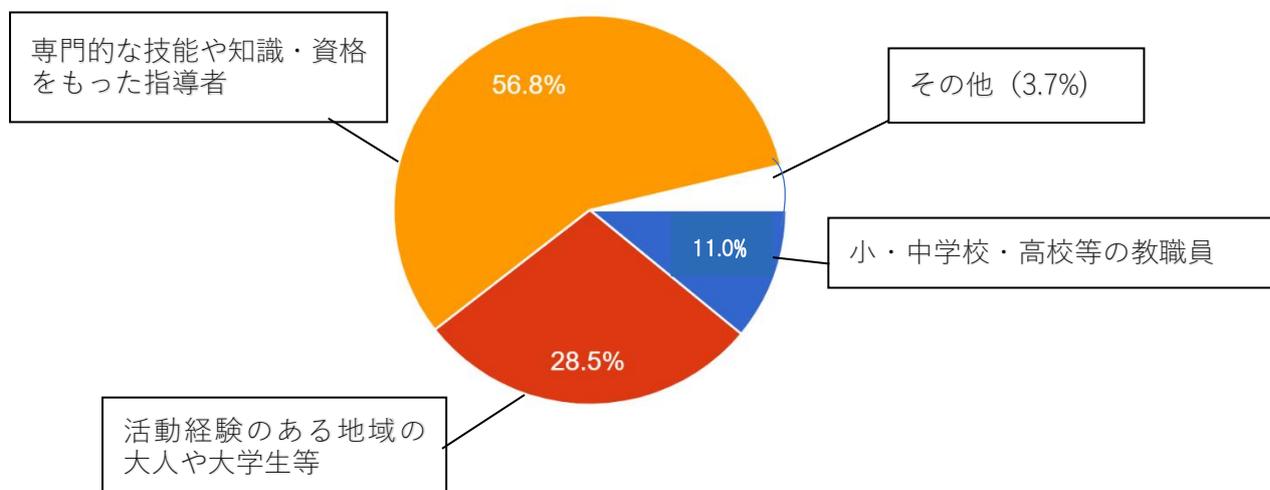
【小4～中2の保護者】 対象者 4543 世帯、回答者 のべ 2018 人

※兄弟姉妹がいる関係で実際の対象者数、回答率は算出ができない。

- 1 部活動が学校単位の活動でなくなった場合、お子様を地域のスポーツや文化活動に参加させたいですか？ (n=2,018)

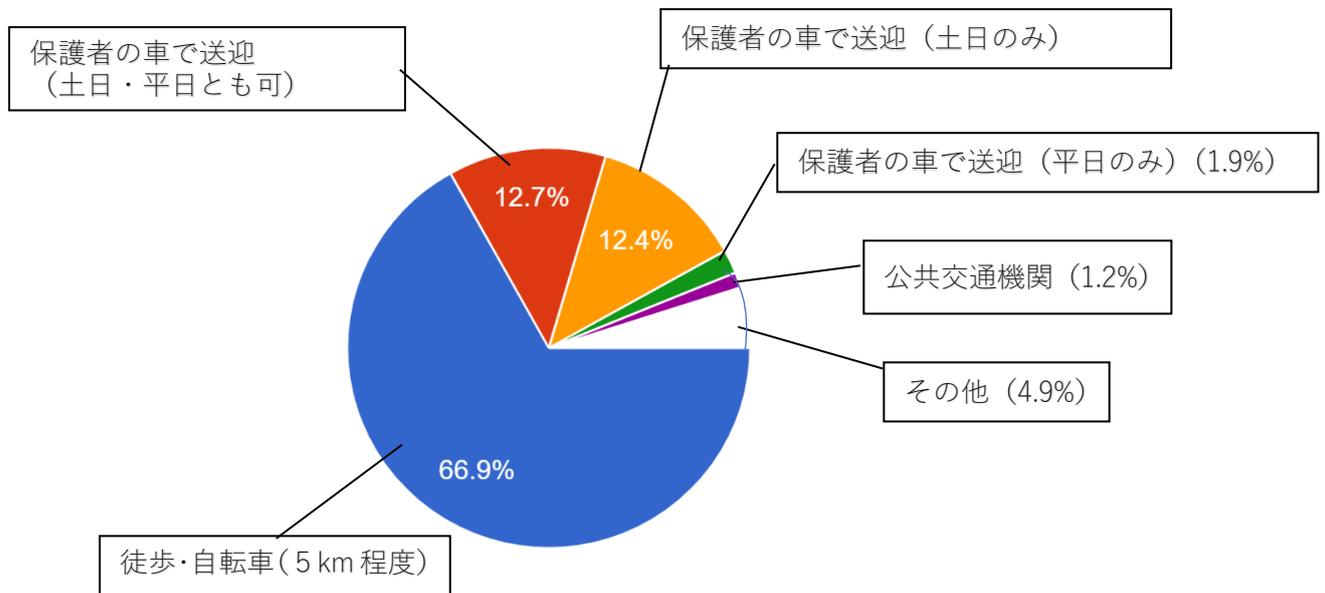


- 2 お子様を地域のスポーツや文化活動に参加させるとしたら、どのような指導者が良いですか。 (n=2,018)

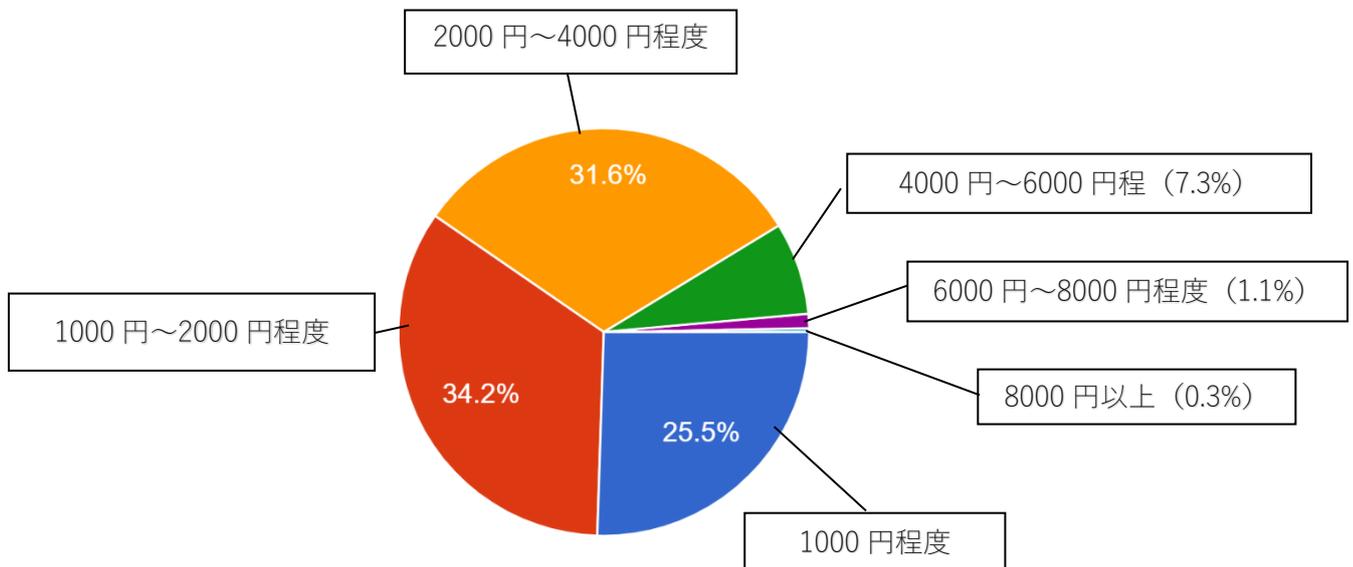


[小4～中2の保護者]

3 活動場所が市内全域になりますが、その場合、移動手段はどうしますか？ (n=2,018)



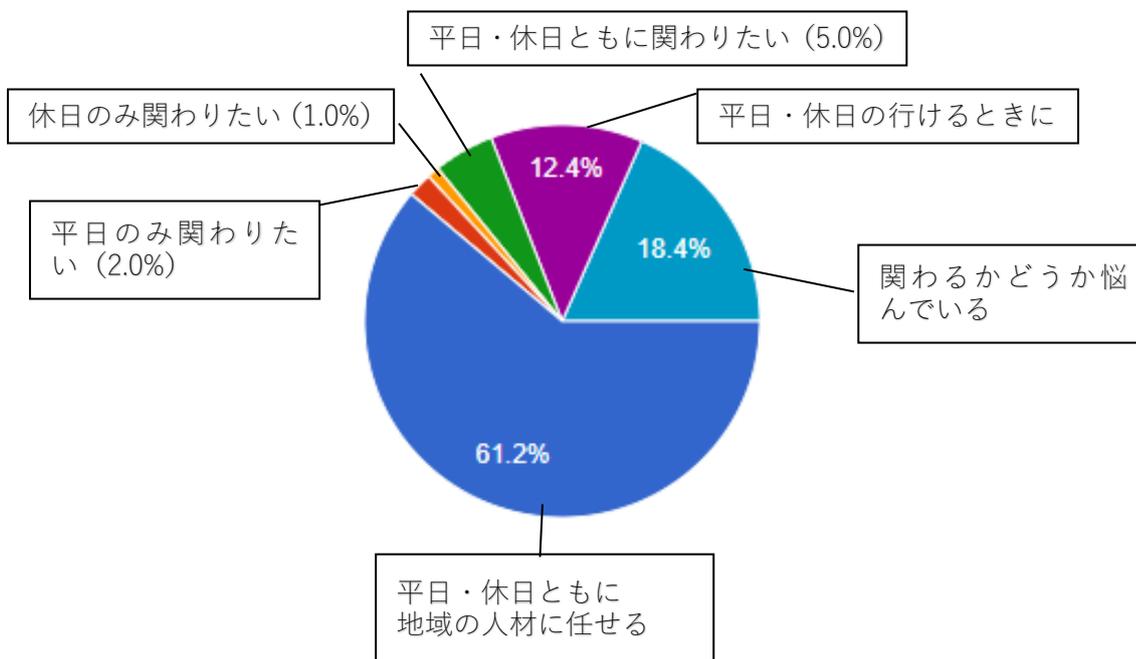
4 地域移行した場合、月々どの程度の額が適当と考えますか？ (n=2,018)



【中学校教職員】 対象者 253 人、回答者 199 人（回答率 78.7%）

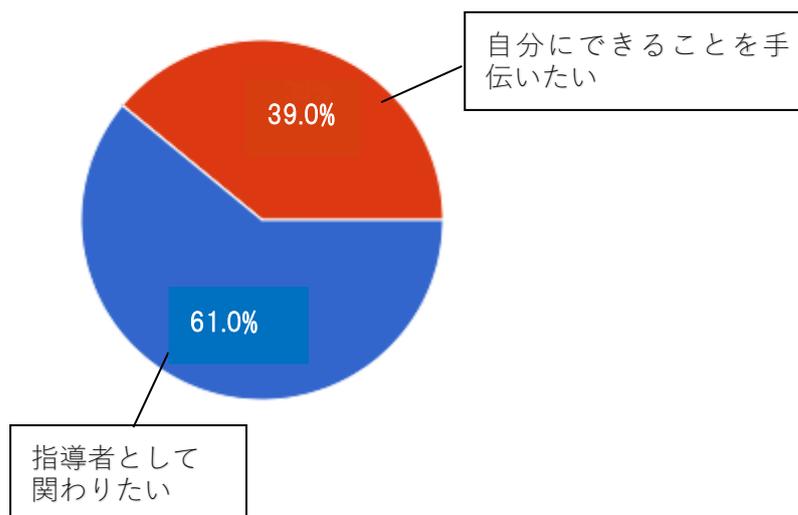
1 地域移行した場合の意向について(中学校教職員)

(n=199)



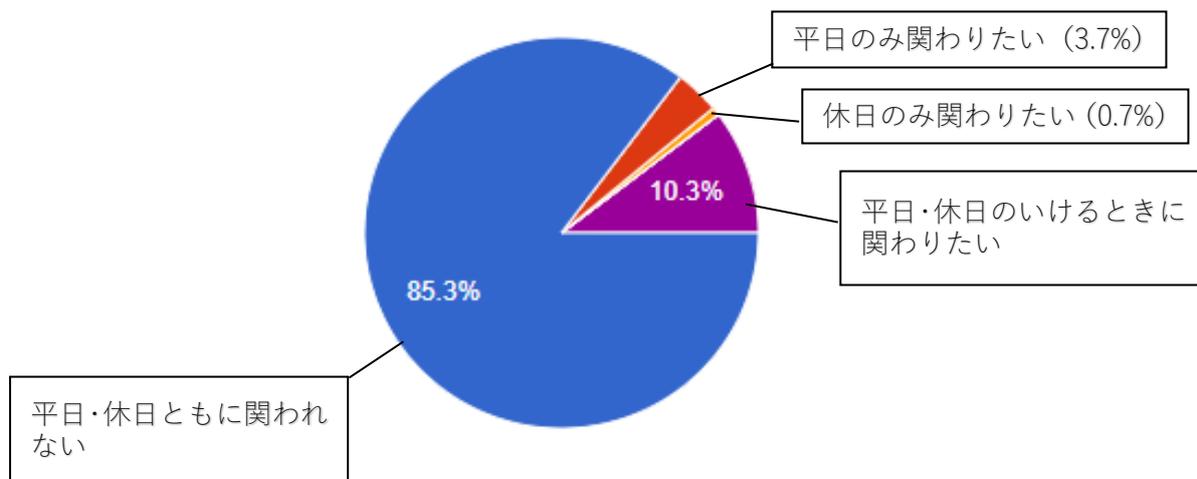
2 地域移行した場合の意向:関わり方(中学校教職員)

(n=41)



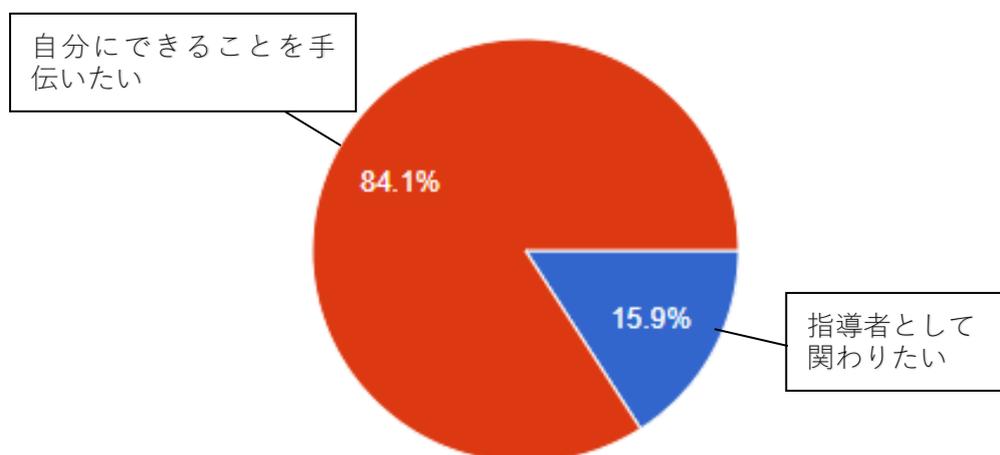
【小学校教職員】 対象者 391 人、回答者 280 人（回答率 71.6%）

1 地域移行した場合の意向(小学校教職員) (n=280)



2 地域移行した場合の意向:関わり方(小学校教職員)

(n=39)



Ⅲ おわりに（分析）

「中学生アンケート結果の傾向」

【現在の状況】

学校部活動への参加率は87.7%である

【地域クラブ活動に対する中学生の考え】

地域クラブ活動に参加を考えている生徒は72.9%である。【質問 No. 1】

活動の目的は、「仲間と楽しく活動する」と考える生徒が40.6%、「技能や技術を身につける」と考える生徒が33.8%、「全国大会をめざす」と考える生徒が25.6%である。【質問 No. 7】

生徒が望む平日の活動日数は2日が16.3%、3日が38.9%、4日が39.3%である。【質問 No. 4】

休日の活動については、59.3%の生徒が土日のいずれかの活動を希望しているが、休日の練習を望まない生徒も40.7%いる。【質問 No. 5】

生徒が想定している活動場所への移動方法は、自転車か徒歩（5km程度）が59.6%、保護者の送迎が33.0%、公共交通機関6.1%である。【質問 No. 8】

「小学生アンケート結果の傾向」

【地域クラブ活動に対する小学生の考え】

地域クラブ活動に所属したいと考えている児童は90.9%である。【質問 No. 3】

活動の目的を「仲間と楽しく活動したい」と考える児童が49.5%、「技能や技術を身につけたい」と考える児童は23.6%、「全国大会をめざしたい」と考える児童は26.9%である。【質問 No. 2】

指導者については、「専門的な技能や知識・資格を持った指導者」からの指導を望んでいる児童は39.8%で、「指導するスポーツや文化活動の経験がある地域の大人や大学生など」からの指導を望んでいる児童は30.1%、「小・中学校、高等学校の先生」からの指導を望んでいる児童は30.1%である。【質問 No. 4】

「保護者アンケート結果の傾向」

【地域クラブの指導者について】

97.8%の保護者が、地域クラブ活動に参加させたいと考えている。そのうち、通学している学校なら参加させたいと考えている保護者が31.8%、学校の近くの施設でなら参加させたいと考えている保護者が29.9%、学校でないなら参加させたくないと考えている保護者が4.7%、学校等でなくても子どもの求める条件に合うところがあれば参加させたいと考えている保護者が31.4%である。

66.4%の保護者が子どもの通っている学校や近くの施設を活動場所として希望している。子どもの求める条件にあえば子どもが通っている学校以外であっても参加

させたいと考えている保護者は31.4%である。【質問 No. 1】

指導者については、「専門的な技能や知識・資格を持った指導者」からの指導を望んでいる保護者は56.8%で、「指導するスポーツや文化活動の経験がある地域の大人や大学生など」からの指導を望んでいる保護者は28.5%、「小・中学校、高等学校の教職員」からの指導を望んでいる保護者は11.0%である。【質問 No. 2】

【活動場所への移動について】

子どもの移動方法は、66.9%の保護者が自転車か徒歩（5km程度）を想定している。送迎を想定している保護者は27.0%である。【質問 No. 3】

【地域クラブ活動の参加費について】

費用負担としては、91.3%の保護者が4000円以内を想定している。

内訳としては1000円程度が25.5%、1000～2000円程度が34.2%、2000～4000円程度が31.6%、4000～6000円程度が7.3%、6000円以上が1.4%である。【質問 No. 4】

「教職員アンケート結果の傾向」

【地域クラブへの参加について】

中学校で20.4%、小学校で14.7%の教職員が平日のみ、休日のみのもどちらか、または、平日、休日の両方で地域クラブに関わることを望んでいる。中学校では、関わるか悩んでいる教職員が18.4%である。【質問 No. 1】

ただし、指導者として関われる教職員は30名程である。【質問 No. 2】

「防府市の傾向と課題」

○ 地域クラブへの参加を希望する小学生は90.9%、中学生は72.9%である。子どもを地域クラブへ参加させたいと考える保護者は、さらに多い。

⇒ 生徒の受け皿として必要になるクラブの数に対応できるだけの指導者の確保が課題である。

各競技団体、保護者、民間企業、大学生、退職教職員、教職員など、今後、広く市民の皆さんに、指導者の募集を行う。

○ 移動は自転車や徒歩を想定している家庭が多く、活動場所は在籍する学校やその近郊の施設を希望する意見が多い。

⇒ 本市では、生徒のニーズや目的に応じた地域クラブを想定しているが、アンケート結果を踏まえ、居住地を考慮した編成についても検討を進めている。